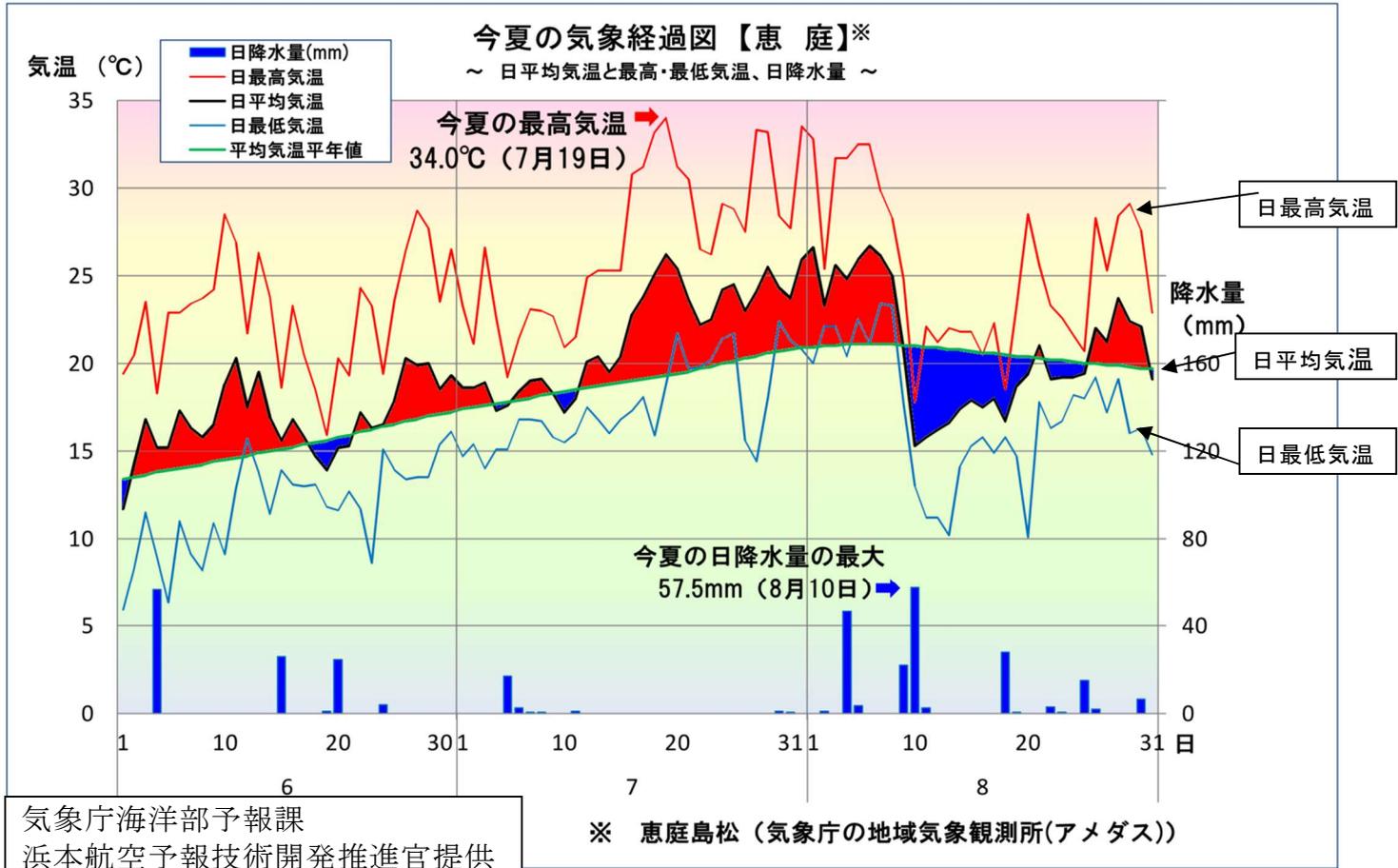


季節のまとめ 2021年（令和3年 夏季）

【今年の夏（2021年6月～8月）を振り返って】

防災士 清水 為一



今年の夏の特徴は「気温が高く日照時間も多く、雨は少なかった」と言えます。

概況：8月中旬にオホーツク海高気圧の影響により、かなりの低温となりましたが、6月～8月上旬にかけては、暖かい高気圧に覆われて晴れた日が多く、気温がかなり高く記録的な高温になりました。降水量は6月下旬から7月末まで極端に少なくなりましたが、8月には一転して雨の日が多くなり、台風第9号から変わった低気圧の影響で9日～10日は大雨となりました。今期間の降水量は平年の約6割、日照時間は平年の約2倍となりました。また、今期間を通じて暖かい空気に覆われやすかったため、気温が平年より高くなりましたが一方では雨が少なく農作物に大きな影響がありました。

<月別経過>

（*記録は各月としての値）

6月：期間を通して北太平洋高気圧の張り出しの中であって晴れた日が多くなりましたが、4日には前線を伴った低気圧の通過で大雨となりました。気温もかなり高く、月平均気温は16.8度と6月としては高い方の第3位の記録となりました。

*日降水量：56.5mm（4日） 多い方の第3位

*月降水量：112.0mm（平年値85.5mm） 多い方の第10位

*1時間降水量：12.0mm（4日） 多い方の第10位

*月間日照時間：240.7時間 多い方の第1位

7月：前月に引き続き北太平洋高気圧が西に張り出し気圧の尾根の中となつて広い範囲で晴れた日が多くなりました。気温も高く特に16日～21日まで日最高気温が30度以上の真夏日が続き、暑さで寝苦しい夜となりました。北海道各地でも日最高気温の記録が更新され、全道的に記録的な暑さとなりました。

- *日最高気温：34.0度（19日）高い方の第1位（通年で第2位）
- *日最低気温：22.4度（29日）高い方の第4位
- *月平均気温：21.6度 高い方の第1位
- *月降水量：23.0mm 少ない方の第2位

8月：上旬は、北太平洋高気圧の張り出しで晴れた日も多くなりましたが、4日には上空の寒気の影響で雷を伴った短時間大雨となり、また9日～10日には台風第9号から変わった低気圧の影響で大雨となりました。中旬に入つての大雨の後、オホーツク海からの冷たい空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。この猛暑？から一転した低温で体調を崩した方もおられたのではないのでしょうか。

- *日最低気温：23.4度（7日）高い方の第2位
- *日最大1時間降水量：46.0mm（4日）多い方の第3位
- *日最大10分間降水量：12.5mm（4日）多い方の第4位

解説

北海道でここまで記録的に暑さになったのは、2つの要因が重なつたためです。ひとつは沖縄に近づいた台風6号の影響で対流活動が活発になり、その北東側で太平洋高気圧の勢力が強まったこと。もうひとつは上空を流れる強い風、ジェット気流の蛇行によって、チベット高気圧が強まったことです。

上空5500m付近まで覆う太平洋高気圧と、さらに高い所を覆うチベット高気圧が勢力を強めたことで、高温になったと考えられます。

つまり、日本上空でチベット高気圧と太平洋高気圧が同時に張り出したことが2021年の暑い夏の原因です。（文責：清水）

今夏の最高気温出現日の天気図



今夏の日降水量最大出現日の天気図

